

委員会レポート

予算審査 市民生活部



◆令和6年度弥富市一般会
計予算

「市営火葬場管理事業につ
いて」

問 令和3年8月に新築さ
れた市営火葬場の火葬炉台
車耐火物を、3年足らずで
交換する理由は。

答 交換目安は2年または
火葬300回で、今回修理
するものは420回を超え
ており、かなり摩耗してい
るため。

「コミュニティバス運行事
業について」

問 予算を拡充しない理由
は。

答 社会実験の検証・評価
を踏まえ、別手段を地域公
共交通活性化協議会で検討
するため。

問 デマンド型交通の導入
を南部ルートの実験だけで
判断する理由は。

答 社会実験を検証し、東
部ルート・北部ルートへの
適正について検討していく
必要があるため。

「行政文書等配送委託料に
ついて」

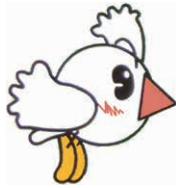
問 区長・区長補助員の報
償費の減額及びポストイン
グの内容は、話し合われて
いるのか。

答 全地区の賛成により導
入を決定し、区長補助員に
Q&Aを配布して説明して
いる。

「弥富市サブキャラクター
マーク商標登録業務委託料
について」

問 デザインとその経費は
どれくらいか。

答 「ぶんちゃん」のこと
であり、新規デザイン料は
発生しない。



▲ぶんちゃん

予算審査 健康福祉部



◆令和6年度弥富市一般会
計予算

「オーラルフレイル対策報
償費について」

問 舌圧測定器の導入場所
と検査料金は。

答 市内の指定歯科医療機
関にて自己負担となる。



▲舌圧測定器

「全国手話言語市区長会負
担金について」

問 加入した後に本市が目
指すところは、手話言語条
例の制定なのか。

答 条例の制定を目指すも
のではなく、関連団体との
情報交換や手話に対する理
解促進、普及に努めるため
「海部南部権利擁護セン
ター運営費負担金について」

問 市民後見人養成に向け
ての方向性(スケジュール
は)。

答 本年は、海部南部地域
の住民を対象に、市民後見
人養成研修の実施に向けた
講演会を開催し、令和7年
度から2年かけて「市民後
見人養成研修」を実施する
計画。

「敬老事業委託料について」

問 敬老記念品の対象を令
和5年度までは満80歳以上
令和6年度は数え80歳と対
象を絞った理由は。

答 年齢の節目の米寿記念
として、数え88歳の人に祝
品を贈呈しているが、その
前の節目として、記念品の
単価を上げ対象を限定し、
数え80歳の人のみとした。
「認知症見守りシール事業
について」

問 認知症見守り事業の登
録方法は。

答 「認知症高齢者等の事
前登録制度」に登録し、そ
の後必要な人に渡す。
問 施設における先行導入
の評価は。

答 保護時に当該施設外の
人が見た時に登録してある
情報が不足しているように
も感じられた。
「児童福祉総務事務事業に
ついて」

問 子ども計画の策定にあ
たり、アンケートを行うと
のことだが、どのような項
目を想定しているか。

答 保護者向けのアンケー
トは、家族の構成や就労状
況、利用しているサービス
や利用したいサービスなど
を調査。また、児童及び若
者向けのアンケートでは進
学希望や居場所の他、悩み
事の相談先やヤングケア
ラーに関する設問など。

「十四山総合福祉センター
について」

問 センター多目的広場と
三ツ又池公園との連携は。

答 雨天時のため敷地内の
舗装整備および進入路の整
備。
令和6年4月より、医療
法人に施設用地として貸付
する。

問 東側に接続する市道と
センターの土地が登記簿上
一体のままか。

答 今回整備工事に併せて
土地の分筆測量などを委託
し、整理。

予算審査 教育部



◆令和6年度弥富市一般会
計予算

「防災教室業務委託料につ
いて」

問 令和6年度の防災教室
は、新事業として行うのか
か。

答 各体験メニューの指導
者を増やし、実践的な行動
を身に付けるよう行う。

「適応指導教室事業につい
て」

問 アクティブの移転先と
時期は。

答 海部地方通信指令セン
ター(十四山支所2階)の
事務室・仮眠室等の改修を
し、令和8年4月移転予定
する。



▲十四山支所

問 利用者がバスで通学す
る時刻表の見直しは。

答 令和8年4月にコミュ
ニティバス担当課と協議し
検討。